

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	スポーツサイエンス（Sports Science）		
ナンバリングコード	B20403	大分類 / 難易度 科目分野	教養基礎(教育)科目 / 標準レベル
単位数	2	配当学年 / 開講期	1 年 / 後期
必修・選択区分	選択		
	※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	A029852	クラス名	-
担当教員名	竹田 隆行、池畑 義人、宇治橋 貞幸、穂刈 一樹、長尾 裕史		
履修上の注意、 履修条件	スポーツサイエンス(スポーツ工学)は、本来工学部の専門科目になりますが、本学では経営経済の学生にもスポーツを異なった視点で学ぶ面白さを感じて欲しいと思っています。これまでの既成概念でスポーツを捉えるのではなく、幅広い視点でスポーツを捉えてもらいたい。講義はオムニバス形式になっていますので、それぞれの講義内容を点として捉えるのではなく、線として全体像をつかむ努力をしてください。		
教科書	講義中に資料を配布します。		
参考文献及び指定図書	講義中に説明します。		
関連科目	健康の科学、生涯スポーツ指導、その他スポーツ関連科目		

○基本情報		
授業の目的	本講義は、スポーツをサイエンスの視点で学びます。これまでの経験で語られていたスポーツをサイエンスの視点で学ぶことによって、経験知が正しかったのか、間違っていたのかがわかります。本講義は、新しいスポーツの価値創造の必要性を理解することを目的としています。	
授業の概要	講義はオムニバス形式で行います。スポーツを従来の身体活動ではなくサイエンスの視点で説明します。第1回目の講義で講義の構成を説明します。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「講義形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「オムニバス方式」
	(3) アクティブ・ラーニング	「該当なし」
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100%)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【ディプロマ・ポリシー①】	スポーツサイエンスの実践的知識を習得し、それらを総合・活用して問題解決を図るリテラシーを身につけている。	20%		
【ディプロマ・ポリシー②】	変容する社会において、多角的に考察・分析し、課題解決できるマネジメント能力を活かし、新たな価値創造にチャレンジする能力を身につけている。	40%		
【ディプロマ・ポリシー③】	スポーツを科学的な視点から考えるために必要な知識や倫理観を身に付けるとともに、目的意識を持って自発的に学習する能力を身につけている。”	40%		

※教養教育科目及び教職科目については大学DP、専門科目については各学部DPIに準じています。

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)

- [Sレベル]到達目標を満たしている。
[Aレベル]到達目標をほぼ満たしている。
[Bレベル]到達目標をかなり満たしている。
[Cレベル]到達目標を一部満たしている。
- ・レポートは、授業時に指示される注意事項に従って締切日まで提出してください。すべて提出した場合は、評価の対象とします。
・授業に欠席や遅刻・早退せずに、意欲的に取り組んだ場合、評価の対象とします。
・配布資料の概説や実習問題などを通して、授業内容や課題のフィードバックができるようにします。

○その他

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名	スポーツサイエンス（Sports Science）	授業コード	A029852
	担当教員	竹田 隆行、池畑 義人、宇治橋 貞幸、穂刈 一樹、長尾 裕史		
学修内容				
1. スポーツ産業:竹田				
スポーツ産業の市場規模や産業領域を理解するとともに、今後のさらなる発展の可能性について解説を行います。オムニバス形式で講義を行いますので、講義概要を説明します。				
予習	グーグルクラスルームで講義資料を確認してください。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。わからない部分は、関連書籍やネット等で調べておくこ			約2時間
2. 材料が変えるスポーツ用具とパフォーマンス:宇治橋				
スポーツ用具の材料の進化によって選手のパフォーマンスがどの程度向上したかを科学的に学びます。				
予習	グーグルクラスルームで講義資料を確認してください。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。わからない部分は、関連書籍やネット等で調べておくこ			約2時間
3. スポーツ用具の開発に適用される工学:長尾				
スポーツ用具に適用されているスポーツ工学の現状(技術力の進化)について学びます。				
予習	グーグルクラスルームで講義資料を確認してください。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。わからない部分は、関連書籍やネット等で調べておくこ			約2時間
4. ボールの飛行に及ぼす空気の影響:池畑				
ボールの飛行に及ぼ明日空気の影響について学びます。				
予習	グーグルクラスルームで講義資料を確認してください。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。わからない部分は、関連書籍やネット等で調べておくこ			約2時間
5. テニスにおける用具の影響:穂刈				
テニスにおける用具の影響について学びます。				
予習	グーグルクラスルームで講義資料を確認してください。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。わからない部分は、関連書籍やネット等で調べておくこ			約2時間
6. ゴルフにおける用具の影響:穂刈				
ゴルフにおける用具の影響について学びます。				
予習	グーグルクラスルームで講義資料を確認してください。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。わからない部分は、関連書籍やネット等で調べておくこ			約2時間
7. 野球における用具の影響:穂刈				
野球における用具の影響について学びます。				
予習	グーグルクラスルームで講義資料を確認してください。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。わからない部分は、関連書籍やネット等で調べておくこ			約2時間
8. 生体の構造とその特性:穂刈				
生体の構造とその特性について学びます。				
予習	グーグルクラスルームで講義資料を確認してください。			約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。わからない部分は、関連書籍やネット等で調べておくこ			約2時間

○授業計画		科 目 名	スポーツサイエンス（Sports Science）	授業コード	A029852
		担当教員	竹田 隆行、池畑 義人、宇治橋 貞幸、穂刈 一樹、長尾 裕史		
学修内容					
9. 足のバイオメカニクスとシューズ:宇治橋					
足のバイオメカニクスとスポーツシューズの進化(技術力)について学びます。					
予習	ゲーグルクラスルームで講義資料を確認してください。				約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。わからない部分は、関連書籍やネット等で調べておくこ				約2時間
10. サーフェスがパフォーマンスに与える影響:穂刈					
サーフェスがパフォーマンスに与える影響について学びます。					
予習	ゲーグルクラスルームで講義資料を確認してください。				約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。わからない部分は、関連書籍やネット等で調べておくこ				約2時間
11. ヘルメットの頭部保護性能:穂刈					
ヘルメットの構造について学びます。特にヘルメットの頭部保護性能について説明を行います。					
予習	ゲーグルクラスルームで講義資料を確認してください。				約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。わからない部分は、関連書籍やネット等で調べておくこ				約2時間
12. 自動車の安全性能:穂刈					
自動車の安全性について学びます。					
予習	ゲーグルクラスルームで講義資料を確認してください。				約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。わからない部分は、関連書籍やネット等で調べておくこ				約2時間
13. スキー用具とその特性:穂刈					
スキ用具とその特性について学びます。					
予習	ゲーグルクラスルームで講義資料を確認してください。				約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。わからない部分は、関連書籍やネット等で調べておくこ				約2時間
14. スポーツにおける計測技術:穂刈					
スポーツにおける計測技術の進化について学びます。					
予習	ゲーグルクラスルームで講義資料を確認してください。				約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。わからない部分は、関連書籍やネット等で調べておくこ				約2時間
15. スポーツ用具の評価:穂刈					
スポーツ用具の評価方法について学びます。					
予習	ゲーグルクラスルームで講義資料を確認してください。				約2時間
復習	講義資料をもとに授業内容の復習を行ってください。わからない部分は、関連書籍やネット等で調べておくこ				約2時間
16.					
予習					約2時間
復習					約2時間